記者発表資料

平成２７年６月４日
湯沢河川国道事務所

防災ヘリ調査の延期について
～防災ヘリによる崩壊地調査及び秋田駒ヶ岳調査～

「土砂災害防止月間」の一環として、本日、防災ヘリによる調査を予定していましたが、天候の影響でヘリが飛行できないため、下記日時に延期させていただきます。

防災ヘリによる崩壊地調査及び秋田駒ケ岳調査

日時：６月１１日（木）
　　１回目調査：　９時３０分～１１時００分（予定）
　　２回目調査：１３時００分～１４時３０分（予定）
調査範囲：秋田駒ケ岳周辺及び直轄砂防エリア
　　（別紙の飛行ルート、写真を参照願います）
参加人数：約１６人
取材受付：当日の天候により調査を中止する場合があることや搭乗人員に限りがありますので、取材をご希望される場合は、６月８日（月）まで事前連絡をお願いします。

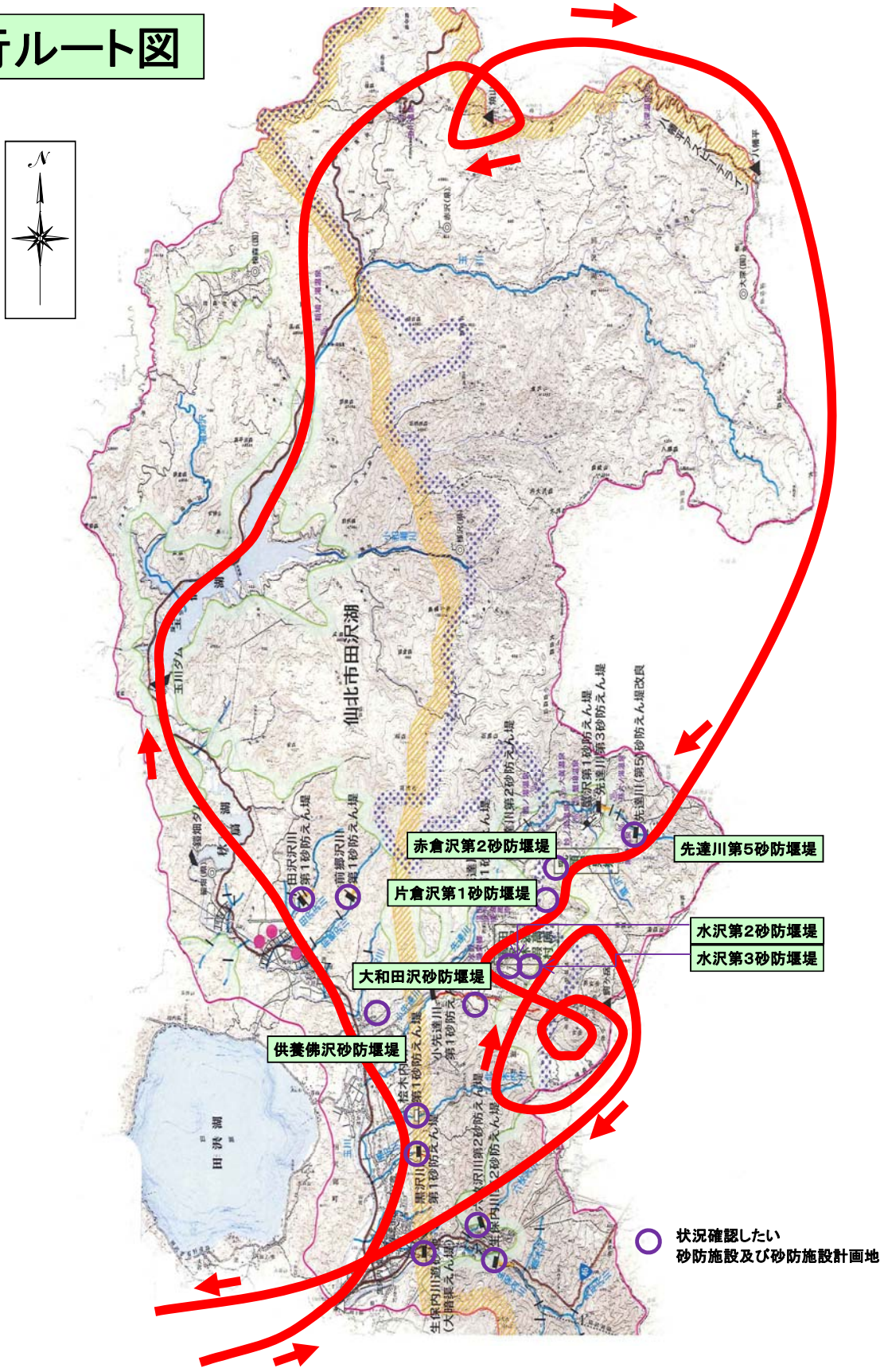
※防災ヘリは、国交省災害対策用ヘリコプター「みちのく号」を利用します。気象状況によっては、調査を中止することがあります。

当事務所ＨＰ URL（http://www.thr.mlit.go.jp/yuzawa/）

※発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》
国土交通省東北地方整備局湯沢河川国道事務所
湯沢市関口字上寺沢６４－２
電話０１８３－７３－５５４４
技術副所長　佐藤（さとう）　徳男（のりお）（内線２０４）
○調査第一課長　林（はやし）　将宏（まさひろ）（内線３５１）

飛行ルート図


N
仙北市田沢湖
玉川ダム
秋扇湖
田沢湖
赤倉沢第2砂防堰堤
片倉沢第1砂防堰堤
水沢第2砂防堰堤
水沢第3砂防堰堤
大和田沢砂防堰堤
供養佛沢砂防堰堤
先達川第5砂防堰堤
状況確認したい
砂防施設及び砂防施設計画地

上空から見た秋田駒ヶ岳周辺



平成９年５月 先達川上流土砂崩落箇所【2011.10撮影】



秋田駒ヶ岳南部カルデラ（画面中心は溶岩流）【2011.10撮影】

国土交通省　東北地方整備局　湯沢河川国道事務所

湯沢河川国道事務所 トピックス

〔お問い合わせ先〕 湯沢河川国道事務所　〒012-0862　湯沢市関口字上寺沢64番地の2号
調査第一課　　TEL 0183-73-5544

地域の方々を砂防の工事現場に案内
～秋田駒ヶ岳　火山砂防事業に係る現地見学会を開催しました～

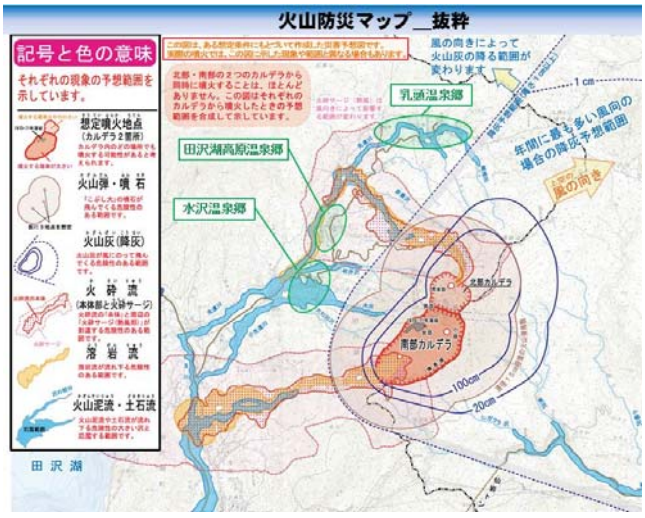
　平成27年6月3日(水)、火山砂防事業により保全される地域のペンション等の方々を対象に、大和田沢砂防堰堤(工事中)の現地見学会を開催しました。

　砂防工事は、山間部で実施していることや積雪の影響で工事実施期間が短いことなどから、一般の方々にご覧いただく機会が少ないのが現状です。

　このため、火山砂防事業の概要や施工中の工事現場を見学いただき、地域の皆さまの事業へのご理解を得るために今回初めて実施したもので、12名の方々にご参加いただきました。

　見学会では、参加者の皆さまから砂防ダムの効果や工事の進捗について質問をいただき、事業への関心の高さがうかがえました。

　引き続き、事業へのご理解とご協力の程よろしくお願いします。



見学会での説明の一部


事業の概要説明の様子



工事の説明の様子


工事現場の見学の様子